**地域密着型サービス運営推進会議録（第６回）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設名 | 社会福祉法人　双葉会　高齢者グループホーム双壽園 | | |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 | | |
| 開催日時 | 令和２年　３月　２６（木）　　　10時　00分　～　1１時00分 | | |
| 会場 | 双壽園　会議室 | | |
| 参加者 | 利　用　者　代　表 | | ０人 |
| 利用者家族代表 | | １人 |
| 地域住民代表 | | ３人 |
| 有識者 | | 人 |
| 高齢者お世話センター | | １人 |
| 市職員 | | 人 |
| 事業者 | | ２人 |
| 報告事項 | グループホームの運営状況について  新型コロナウイルス感染症予防について  今年度を振り返って | | |
| 1．  2．  ３． |
| 議　　題 | | １．グループホームの運営状況について報告する。  **現在の利用者状況**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　９名（全て女性）  平均年齢　87.9歳     |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 要介護度 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | 計 | 平均要介護度 | | 人数 | ０ | ２ | ６ | １ | ０ | ９ | ２．８ |     　　　現在1名の方が脳梗塞により入院,  　1名の方が転倒による骨折のため入院  **職員状況**　　　変わりなし  ２．新型コロナ感染症予防について報告する。  　　当施設では新型コロナウイルス予防対策委員会を1月20日に開催し手  洗いと、手指消毒、マスクの着用を伝えてきたが、今回厚生労働省か  らの通達もあり、双葉会　新型コロナウイルス感染症予防対策マニュ  アルを作成した。（内容を報告）  　　　マスク、アルコールの確保については、双葉会各事業所で、在庫確認し、連携の元現在は補えている。  手指消毒はアルコール、環境（掃除等）は次亜塩素酸を用いて補っている。  ３．今年度を振り返って  **玲和元年度ＧH行事活動を報告**  　　4月（お花見、お誕生会）5月（端午の節句お茶会、お誕生会）  　　6月（お誕生会、見能林小学校6年生との交流会）  　　7月（七夕祭り、防災訓練（日中想定））  　　9月（お月見会、敬老会、お誕生会）10月（運動会、お誕生会）  　 11月（お誕生会、外部評価）12月（阿南高専生との餅つき,  12月（阿南高専生との餅つき、クリスマス会）  　 1月（初詣）2月（節分の豆まき、防災訓練（夜間想定））  　　3月（お誕生会とひな祭り会）  　　その他、レクリエーションでの内容や、職員会議などの開催、参加について報告  **事故・ひやりはっと、苦情について報告**  　　転倒・・　9件  独歩中の転倒（７件）  ベッドからの起き上がり時（1件）  　　　　　　　手引き誘導時、ふらつき支えきれず転倒し骨折（1件）  （阿南市ながいき課へ報告済み）  　　異食・・2件（飲み込む前に阻止）  　　　　　　丸めた新聞を口に入れた（1件）  　　　　　　手洗い用の泡を口に入れかけた（1件）  質疑応答  　　地域役員から、平均年齢87.9歳とあるが、若年性アルツハイマーの方は受け入れていないのかと質問あり、現在受け入れていない事を報告。  　　レクリエーションでは、報告した物の他に、認知症の予防になる様なことは何があるのかとの質問に、全てを伝えることは難しいですが、  いろんなことに取り組んでくれていること、また、理解力、機能力の違い、職員数の関係もあり、出来ることをさせてもらっていることを報告。南部お世話センターの方からは、「自宅で生活している方だと、規則正しい生活も出来かねるが、施設では、規則正しい生活を送ることが出来るので、それだけでも、認知症の進行の予防になっています」と助言を頂く。  　　新型コロナウイルスについて、落ち着いてきたかと思われたが、東京で爆発的に陽性のかたが増えている。徳島も少し遅れて増えてくるのではないかと懸念されていること、各施設、職員の健康管理に努めていることが話題の中心となった。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上 | |
|  | |